

平成28年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
開催日時	平成28年6月24日(金) 14時00分～15時30分
開催場所	久留米市民会館 2階 第一会議室
委員等の出欠状況	委員(26名)出席22名<内代理3名>、欠席4名 臨時委員(2名)出席 1名、欠席1名 オブザーバー委員(1名)出席 1名
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(深井副市長) 〔事務局より〕</p> <p>(1) 委員の再委嘱・交代等について</p> <p>(2) 委員、臨時委員28名中23名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告</p> <p>(3) 傍聴希望がなかったことを報告</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) <u>協議第1号 平成27年度久留米市地域公共交通会議決算について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度おこなった事業について説明(1日フリー乗車券、くるめ日帰りバスパック、公共交通マップ作成、北野線社会実験)。 ・ 平成27年度の歳入については、公共交通マップ等の作成業務について国庫補助を活用できたことから、市からの負担金が減っている。 ・ 補助金(国庫補助)が減った要因としては、業務実施の際に、委託内容や数量等の見直しを行ったため。 ・ 地域公共交通会議監事の久留米市校区まちづくり連絡協議会前会長 吉田輝彰氏と久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課長 古家美恵子氏に会計監査を実施していただき、適切な執行を確認いただいた。 <p>(2) <u>協議第2号 平成28年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算案について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本年度の事業としては、昨年度に引き続き1日フリー乗車券とくるめ日帰りバスパックの更なる周知と利用促進を交通事業者とともに進めていきたい。 ・ 久留米広域連携中枢都市圏の事業でもある公共交通マップについては、来年度配布するためのマップの作成を行う。 ・ 久留米市地域公共交通再編実施計画の策定については、昨年度実施した北野線の社会実験の結果等を反映して引き続き交

項目	内容
議事概要	<p>通事業者と調整をおこなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の予算については、歳入は全て市からの負担金としている。また、歳出については、事業費として、公共交通マップの作成業務1,500千円を、運営費として、会議の会場使用料やお茶代53千円を計上している。 <p>[主な質疑応答] なし</p> <p>●協議第1号および協議第2号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>協議第3号 平成29年度久留米市生活交通確保維持計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)の策定について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 計画の内容については資料2参照。よりみちバスの事業概要や目標を記載している。 国からの補助金については運行実績により変わってくるため、計画通りの交付となるよう利用促進を図っていきたい。 <p>(4) <u>報告第3号 平成28年度久留米市生活交通確保維持改善計画(地域公共交通バリア解消促進等事業)の策定について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通のバリアフリー化を推進する事業について国庫補助を受けるため計画を策定するもの。 西日本鉄道(株)(以下、「西鉄」という)等交通事業者と調整を行い計画を策定した。 今年度は国庫補助を活用し、西鉄が日吉町バス停(JR久留米方面)の高規格化を実施する予定である。 <p>(会長) 協議第2号では西鉄への補助として予算が計上されていないが、補助金の流れはどうなっているのか。</p> <p>(事務局) 事業者(西鉄)が国庫補助の申請をして事業者が交付を受ける。また、久留米市も補助金を支出するが、「市」から支出するのであって「久留米市地域公共交通会議」から支出するわけではないため、当会議の予算としては計上していない。</p> <p>[主な質疑応答] なし</p>

項目	内容
議事概要	<p>●協議第3号は協議の結果、議案通り承認する。なお、平成28年度計画についても補助対象事業者を久留米市地域公共交通会議とする変更認可申請を行うものとする。</p> <p>(5) <u>協議第4号 国分線の一部廃止について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止となる運行本数は1本、区間は「本山」～「野伏間」間。 ・廃止となる区間は、他の路線も通っているため完全にバスが通らなくなるわけではない。 <p>※廃止するに至った経緯等について当事者である西鉄バス久留米株式会社の亀崎本部長より説明。</p> <p>(亀崎本部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止区間は国分線が応援運行している西町線となっている。 ・当エリアは西鉄本体と西鉄バス久留米が共同で運行している箇所である。 ・西町・南町エリアは経常収支が厳しく、路線の維持に四苦八苦している状況。西鉄が応援運行をしている国分線の当区間については廃止したいと考えている。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 廃止理由として、「利用者減少に伴う運行計画の見直し」とあるが、具体的に数値を定めているのか。</p> <p>(亀崎本部長) 明確に数値や基準を定めているわけではないが、大きな赤字が続いており、全体的な経営の中で、これ以上は厳しいという判断をしている。</p> <p>(委員) (資料1-p10の) 国分線総利用人員、影響人員というのは年間の数値か。</p> <p>(亀崎本部長) 1日の数値である。</p> <p>●協議第4号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(6) <u>報告第1号 よりみちバスの利用状況について</u></p> <p>資料1のp11～14について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北野地域の「コスモス号」、城島地域の「インガット号」の利用状況について説明。 ・地域による利用促進策もあり、次第に利用は増加しているが、現状では目標には達していない。

項目	内容
議事概要	<p>・今後も地域と共に周知活動等、利用促進に取り組んでいく。</p> <p>〔主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 要予約バス停の利用状況はどうか。</p> <p>(事務局) 北野地域の「松山」のバス停が半年で10名ほど利用があった。それ以外の要予約バス停については利用はない。</p> <p>(委員) 城島地域で目標の30人を超えた要因は。</p> <p>(事務局) 3月下旬に目標値を超えた分については、浮島校区の小学生が5～6人一緒に城島総合支所横にある図書館に行くためにインガット号を使ったためと考えられる。</p> <p>(委員) 要予約バス停を利用する際にかかる費用はどのようなものがあるのか。</p> <p>(事務局) タクシー会社のシステムをそのまま使っている。利用者はタクシー会社に連絡をし、タクシー会社が運転手に連絡を入れるためオペレーター費がかかる。</p> <p>(委員) オペレーター費は固定費なのか、一件あたりかかってくるものなのか。</p> <p>(事務局) 固定費である。</p> <p>(委員) 定期的な利用を促すようなものは考えているのか。</p> <p>(会長) そもそも定期券というものはあるのか。</p> <p>(事務局) 定期券はない。現在は1日乗車券があるためそれを使ってもらっている。</p> <p>(会長) 城島地域から田本委員にも来てもらっているため利用状況等教えてもらえれば。</p> <p>(田本委員) 今まで路線バスは大善寺から大川橋に向かうバスが1本通っているだけだった。そのため住民は何十年もバスに乗るとい習慣がなかった。今回よりみちバスができたが、高齢者にとっての移動手段として大変助かっている。しかし若い人にとっては自家用車があるため、よりみちバスを勧めてもなかなか利用がないのが現状。</p> <p>また、犬塚駅への利用も多く、西鉄電車に初めて連絡の取れるバスができた。利用者も増えているため、よりみちバスを使って犬塚駅まで行き、電車に乗って市の中心地まで行くことを期待している。</p>

項目	内容
	<p>(7) <u>報告第2号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について</u></p> <p>久留米市地域公共交通網形成計画で設定した目標達成状況を評価するための数値指標の現況値を報告するもの(資料1-p16)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標⑤について、北野地域と城島地域によりみちバスを導入したことから、公共交通空白地域は大きく減少した。 <p>4. その他</p> <p>(委員) バス停の高規格化について、屋根や壁面の整備をすることで、(久留米署の管内ではないが) 沿線の住民から、視界が悪くなった等の苦情が寄せられることもある。高規格化等の協議の際は、地元の意見等も踏まえておこなってもらいたい。</p> <p>※会議の会長である深井副市長から退任の挨拶。</p> <p>5. 閉会</p>

平成28年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 深井 敦夫	◎	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 亀崎 元治	◎	
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎	
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎	
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 香川 憲次	◎	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本 部営業企画部	計画課長 川津 匡宏	◎	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	◎	
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	◎	
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 加藤 悟	◎	
10	第6号	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	会長 古賀 秀心	◎	
11	第6号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	事務局長 吉岡 マサヨ	◎	
12	第6号	NPO法人 ル・バトー	理事 佐々木 久美子	◎	
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎	
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	代表 田町 菜穂子	◎	
15	第7号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 西 正博	○	首席運輸企画専門官 中藪 裕蔵
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部副執行委員長 笈島 健嗣	×	
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 野村 文彦	×	
18	第9号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 神谷 伊宣	○	交通安全係長 田中 巖頼
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 上村 一明	◎	
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 井上 秀晴	○	係長 古川 誠一
21	第10号	うきは警察署	交通課長 東 幸一郎	◎	
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
23	第11号	大分大学経済学部	准教授 大井 尚司	◎	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 堺 裕之	◎	
25	第12号	久留米商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	×	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	事務局長 酒井 良実	×	
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 田本 栄之	◎	

平成28年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
28	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 中島 京子	×	
—	オブザーバー	国土交通省九州運輸局企画観光部交通企画課	課長 前川 翔	◎	

【◎出席、○代理、×欠席】